

3月16日、28人の6年生が卒業しました。在校生も、3月23日に修了式を迎えます。この1年間、保護者の皆様には、ご理解とご協力いただき、ありがとうございました。また、学校支援ボランティア並びに社会人講師の方々には、本の読み聞かせ、まなび舎Kidz、昔遊び、国際理解教育など、子ども達に大きな影響を与えていただき、ありがとうございました。来年度も、よろしくお願いいたします。

あいさつする子  
しっかり学ぶ子  
たのしく遊ぶ子

## 子どもたちの成長を感じて

児童が、職員室を訪れるとき、「失礼します。」といって入室します。最近、その場に応じた対応ができる児童が増えました。例えば、給食中には4年生が「お食事中すみませんが、・・・。」といい、会話中には3年生が「お話中、失礼します。・・・。」といいました。特別教室の鍵を取りに来た2年生二人が、廊下で「今、(職員室の先生が)電話中だから、ちょっと待ったほうがいい。」と話し、電話が終わってから「失礼します。図書室の掃除をするので鍵を取りに来ました。」といいました。また、校長室前の柱をふいていると、1年生が「校長先生、ありがとうございます。」と声をかけてくれました。先日は、3年生と5年生が、職員室前の廊下で、職員室の中を見ながら何か相談していて、しばらくすると、5年生がドアを開け「さっき防火扉の警報がなりましたが、なおりました。」と正直にいいにきてくれました。日々の子どもたちの言動が温かい気持ちにさせてくれます。

ひとりひとりが主人公です。東山小学校の子どもたちをしっかりと育てていきたいと、改めて感じています。

○豊かな心を育みます  
3/22

## 5年地域への感謝(公園清掃)

5年生が、総合的な学習の時間のまとめとして、中央公園の清掃にいきました。6年生が卒業した後、東山小学校の最高学年というバトンを引き継いだ28人が、バケツや火ばさみ、ぞうきん、ブラシなどを持参し、学校を出発しました。頼もしい姿でした。



○ぼくは、最初、ガムとかペットボトルやいろんなゴミがあって、ちょっといやな気もした。でも、いつも公園のそうじをしている人がいると聞いて、ぼくは、がんばろうと改めて思った。理由は、そうじの人は、別に公園で遊んでいることはないのに、(遊んでいる)ぼくたちがそうじしないのはおかしい。今日という短い時間、一生懸命やろうと思った。

○公園のそうじをして、1つのことが私の力になった。人のために働こうという力だ。最初、トイレそうじはしたくないって思ったけど、先生からの一言で変わった。「家のトイレは、だれがそうじしてるん?」と言った瞬間。もしも、私が汚してもお母さんが片付けるというのが当たり前と思っていた私が恥ずかしく思えた。

○確かな学力の向上を図ります ○豊かな心を育みます

## 3年貝塚寺内町めぐり 3/6

9人の保護者がボランティアの方々の協力の下、3年生が貝塚寺内町巡りをしてきました。地図を片手に自分たちの決めたルートに沿ってグループ行動をしました。

### 保護者ボランティアの方の感想

○貝塚に住んで3年になりますが、今日行ったところはどこも初めてでした。神社や昔の趣が残る町並みが、こんなに近くにあったのかと驚きました。また、民家の昔体験では、私より子ども達の方が前もってよく勉強できていて、いろいろな道具のことを知っていてびっくりしました。

○子ども達もそれぞれの力を発揮して活動していて、とても頼もしく感じました。見落とした所へもどるかどうか、自分たちで相談して判断していたので、しっかりしてきたなあと思いました。また、このように昔の町並みや物を伝承していく地域の活動は、大変素晴らしいものだと感じました。

○子ども達は、事前に地図を調べてグループの仲間と協力しながら、目的地をきちんと探せていたと思います。普段はあまり目にするのが少ない昔の家の作りや町並みを見ていて、私自身も勉強になりました。子ども達が先頭に立って、いろんな場所を巡る経験はよかったです。

### 児童の感想

○井戸体験で、かっしゃがないと水をくむことができないと知った。昔の人たちはいろいろな物にくふうしてすごいと思った。

○アイロンは、炭を入れてそのまま服にかけるということを教えてもらった。今のべんりな道具は、そんな苦労があってつくられたものなんだとわかった。



## 沖縄県から教育視察

3月9日に、沖縄県国頭教育事務所の指導主事の方々4人が、視察におこしになりました。1年・4年・6年の授業を参観していただきました。



### お礼のメールをいただきました。

○やはり「百聞は一見にしかず」で、本からはなかなか学び取れないことがたくさん手に入ったという思いです。その中でも、「ユニバーサルデザインの観点から教えて考えさせる授業を進める」は、とても印象的でした。「発想の転換で、予習を大切にすること」という大きなヒントや、「考えて発表することが楽しいところへもっていきたい」というビジョンなど大きな示唆を受けました。実際に授業を見させていただく機会も大変貴重でした。「何を教えて何を考えさせるかを考えることが授業力向上につながる」という言葉通り、すばらしい組み立ての授業ばかりで、感動しました。(一部抜粋)

## 6年生ありがとう さようなら

12日のお別れ会(1・2年生と6年生)や、16日の卒業式で、在校生たちが6年生に感謝の言葉などを伝えました。また、裏面に、6年生の言葉を掲載しています。

(1年)そうじのじかん、モップやほうきをつかいかたをていねいにおしえてくれました。これからも、ぴかぴかの東山小学校にするためにがんばります。

(2年)運動会の入場行進では、1番前でわたしたちをひっぱってくださいました。おうえんがっせんでは、教室まで教えにきてくれました。力を合わせてがんばるすがたが、とてもかっこよかったです。

(4年)初めて6年生と一緒に活動した委員会、クラブ活動。東山小学校をよりよくするために一生懸命働いてくれたことを知りました。アイデアを出して4年生5年生をリードしてくれました。

(3年)集会で教えてくれた「だれにだって誕生日」。自分の月がくると手をあげて返事するのがとても、楽しかったです。6年生はわたしたちのあこがれです。

(5年)集団下校の時、いつもリーダーとなって引っ張ってくれていました。休み時間にみんなで遊んでいるところや、学校から一緒に帰っているところ、6年生の仲の良さがうらやましかったです。わたしたちも、みなさんのような6年生になりたいです。

## 東山小第2期生 卒業おめでとう(卒業生の言葉)

「チームワーク やる気と仲間を大切に」

28人がそろったこのクラスが、わたしは好きでした。みんなと授業をしているときが、一番楽しくもありました。道徳や日記の宿題で出した「輝く先輩からのメッセージ」の中の人たちのように、自分の人生を自分の手で輝かせてほしいです。

最後に、この1年間、応援して下さった保護者のみなさん、本当にありがとうございました。  
6年1組 担任 赤堀 尚

今までの勉強でぼくは身につけた力が二つあります。ひとつは「表現力」、もうひとつは「考える力」です。おかげで今は勉強をすることが楽しいと思えるようになってきました。中学校でも一生懸命勉強します。

苦手だった社会や国語の勉強をわかりたいと思った時から、私は頑張れる人間になりました。だから委員会の仕事もクラスの中の仕事も積極的に取り組めたんだと思います。中学校でもすべてのことにやる気を出して頑張っていきます。

児童委員会で委員長になったとき、本当は自信がありませんでした。でも、学校全体をもっとよくしていこうと一生懸命になりました。そこで身につけた責任感、ぼくがしなければ、という気持ちは大人になっても大切にしたいです。

初めて5年生の夏休みに、クラスのみならず臨海学校に行きました。自分たちで作ったいかだに乗って、楽しかったです。いかだを作るとき、グループのみんなと協力して作ったから早く完成しました。協力することは大切だと思いました。

何に対しても必ず感謝。今までたくさんの人に支えてもらって今の自分があります。お父さん、お母さんに愛情をこめて大切に育ててもらったので、感謝の気持ちを忘れずに、中学校へ行ってもがんばります。

この6年間で、私は仲間を大切にすることを学びました。私のそばには、いつも仲間がいてくれました。困ったときは、いつも助けてくれました。そんな仲間を、私はこれからも大切にしたいです。

私にとって友達という言葉には、悲しみも喜びも含まれています。ケンカしたこともあります。でも友達はいつも一緒にいてくれました。いいこと悪いことを経験したからこそ、今の友達関係があると思います。私は友達の大切さを忘れずに生きていきます。

優しさと協力、この2つをぼくは小学校生活で学びました。運動会、組立体操でのピラミッドで、友達との協力の大切さを知りました。そして優しさは、学校生活の中で友達と接するうちに学びました。この2つを大切にしながら中学校でも頑張ります。今までありがとうございました。

6年生になってから、クラス内でお互いに下の名前前で呼び合うようになって、みんなと仲がよくなりました。仲良くなったら、私はクラスのみならず協力、助け合いができるようになりました。中学校でもみんなと助け合っていきたいです。

私は、先生から、協力することの素晴らしさを教わり、友達と協力できるようになりました。音楽会の練習など、クラスで協力しあえてうれしかったです。これからの人生で、人との協力は絶対必要なので、今までに身につけた「協力心」を大切にしていきたいです。

朝から一生懸命練習した課外バスケットクラブ。ぼくはそこでチームワークの大切さを学びました。チームワークというのは、全員の気持ちがそろっていないと生まれません。これからも学んだことを大切にして、バスケットボールを続けていきたいです。



わからない所があったら、やさしく教えてくれた友達。やってはいけないことをしたら、注意してくれる友達。困っているとき、いつも助けてくれる友達。私は、そんな友達に感謝しています。みんな、ありがとう！

1学期、クラスみんなが協力できずに中止になった会社活動。だけど、学級会で話し合い、復活させることができました。みんなが仕事をして、楽しめる活動が毎日できたのは、みんなのやる気と協力する気持ちが出たからだと思います。楽しい思い出をありがとう！

消極的で、手も挙げられなかったぼく。でも、クラス内のいろんな仕事を手伝ううちに、どんどん前へ出られるようになってきました。発表もできるようになりました。今は何かを手伝うことも、教えることも、自然にできる自分の良さをこれからも大切にしていきたいです。

「チームワーク、やる気と仲間を大切に」。6年1組の目標の言葉で、ぼくはやる気を学びました。みんなと協力するときに頑張ること、苦手なことに立ち向かうこと、やっているうちに楽しくなりました。ぼくはやる気の出せる大人になりたいです。

ぼくにとって勉強することはとても大切です。なぜなら勉強することで、考える力がつくと思うからです。社会に出て、立派な大人になるために、ぼくはこれからも勉強をしっかりと続けていきたいです。

ぼくははじめ、少年の主張大会に出るのが、緊張するのでいやでした。でも、クラスのみならず応援してくれてうれしくなり、頑張ろうと思いました。たくさん練習をして、本番は大きな声で発表することができました。そのおかげで、ぼくはどんなことでも頑張ったらできるんだと知りました。

私のそばには、頼りになるリーダーや、周りに優しい友達がいてくれました。励ましてくれたから、私は音楽会の歌で大きな声を出したり、苦手だった発表もできたりするようになりました。みんなのおかげで、私は努力のできる人間になれました。

5年生と6年生の2年間だけだったけど、クラスみんなで助け合ってきました。その中で、だんだんチームワークがよくなってきました。ぼくは、一人一人が相手の気持ちを考えられるようになったからだと思います。中学校でも仲間を大切にします。

私は1年生との交流で小さい子とふれあうのが好きになりました。今の私の将来の夢は保育士になることです。これからも小さい子とたくさんふれあいながら、夢に向かって努力したいです。

5年生の時に習った分数が、私は苦手でした。計算の仕方が難しくて、とてもついていけませんでしたが、6年生でもう一度、分数を勉強して、友達にも教えてもらい、わかるようになりました。とても嬉しかったです。これからも苦手なことから逃げないで頑張ります。

大きな声を出すように頑張ったり、テストでよい点が取れるように勉強したりすること、それを努力と呼ぶと、知りました。努力したからこそ、ぼくはここまで成長したんだと思います。ぼくはずっと努力を忘れずにいきます。

私の将来の夢はネイリストです。そして、その夢を実現するために、今は目標があります。それは「集中力を高める」と「人を幸せにする」ことです。ネイリストは、人を幸せにできる職業なので、なれるようにがんばります。

私は絵をかくことが大好きです。小さいころから、よく絵をかいていました。小学校6年間、たくさんの絵をかきました。人からほめられると、とてもうれしかったです。これからも絵をかくことを続けていきたいです。



最初はソフトボールがどんなスポーツか、わかりませんでした。私はボールがこわかったけど、がんばって強くなりました。だから私は、中学校に行って、ソフトボール部に入って、練習がきびしくても、にげないでがんばります。

初めて東山小学校に来たとき、ほとんど知らない子ばかりで、恥ずかしくて、仲良くなれるか心配でした。でも、だんだん話せるようになってきて、友達が増えました。クラスのみならず仲良くなれたときは、とてもうれしかったです。

私達は最初、チームワークがよくありませんでした。でも6年生で会社活動や班活動をたくさんしたことで、チームワークがよくなっていったと思います。私は今、6年1組にいたことが、とても楽しくて、大好きです。



運動会での児童代表の言葉。とても緊張していましたが、でも、東山小学校の児童代表で言わせてもらうので、しっかりきめたいと思いました。初めてぼくは大きな責任を感じました。そして無事にやりとげることができました。ぼくは、将来、どんな仕事についても、責任感をもって取り組める人間でいたいです。